

看護学部／看護学科	職名	准教授	氏名	田中 美樹
-----------	----	-----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

看護師として集中治療室、NICU 等での勤務を経てのち、名古屋大学大学院医学系研究科博士前期課程修了後より看護教育に携わり、2011 年本学に着任しました。西南学院大学人間科学研究科人間科学専攻博士後期課程 単位取得満期退学。

現在、本学こどもコース教員と連携し、入院中であっても子どもが子どもらしく生活するため保育士と看護師が専門性を発揮しながら協働するための研究および教育に取り組んでいます。また、子どもが初めて訪れる医療機関である小児科外来において、子どもが安心・安全に受診するための Preparation (プレパレーション) について取り組んでいます。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- 田中 美樹、吉川 未桜、吉田 麻美、中原 雄一、杉野 寿子、池田 孝博. 入院中の子どもを支える保育士と看護師の専門性を活かした協働 第 1 報－業務内容の現状分析－. 福岡県立大学看護学部紀要第 20 巻. 2023 年 3 月
- 吉川 未桜、田中 美樹、吉田 麻美、中原 雄一、杉野 寿子、池田 孝博. 入院中の子どもを支える保育士と看護師の専門性を活かした協働 第 2 報－協働の現状と課題－. 福岡県立大学看護学部紀要第 20 巻. 2023 年 3 月
- 田中 美樹、吉川 未桜、吉田 麻美、杉野 寿子、中原 雄一、池田 孝博. 新型コロナウイルス感染症拡大による入院中の子どもを支える上での看護師と保育士の困難感. 福岡県立大学人間社会学部紀要第 31 巻 2 号. 2023 年 3 月
- 平塚 淳子、猪狩 崇、中村 美穂子、小野 順子、吉川 未桜、吉田 麻美、田中 美樹、山下 清香、櫛 直美、尾形 由起子. A 県における訪問看護ステーションの BCP 策定における現状と課題. 福岡県立大学看護学部紀要第 20 巻. 2023 年 3 月
- 杉野 寿子、吉川 未桜、田中 美樹、吉田 麻美、池田 孝博、中原 雄一「入院中の子どもの権利と家族の QOL に関する課題」福岡県立大学人間社会学部紀要第 31 巻第 1 号. 2022 年. pp71-79
- 田中 美樹、吉川 未桜、尾形 由起子、櫛 直美、吉田 麻美「小児訪問看護における訪問看護師の困難感と同行訪問研修の試み」福岡県立大学看護学部紀要 19 巻.2022 年. pp107-114
- 吉川 未桜、吉田 麻美、平塚 淳子、中村 美穂子、大場 美緒、小野 順子、猪狩 崇、山下 清香、田中 美樹、櫛 直美、尾形 由起子「新型コロナウイルス感染症拡大下における訪問看護ステーションの困難と対応」福岡県立大学看護学部紀要 19 巻.2022 年. pp45-55
- 小野 順子、山下 清香、中村 美穂子、中本 亮、櫛 直美、田中 美樹、吉川 美桜、吉田 麻美、尾形 由起子「A 県における訪問看護ステーションの災害対策の現状と課題-災害時の在宅療養継続に向けて-」福岡県立大学看護学部紀要 19 巻.2022 年. pp123-132

- ・ 櫛 直美、尾形 由起子、小野 順子、中村美穂子、大場 美緒、吉田 麻美、猪狩 崇、平塚 淳子、田中 美樹、吉川 未桜、山下 清香「在宅医療推進における訪問看護ステーション連携への取組に関する一考察」福岡県立大学看護学部紀要 19 巻.2022 年. pp13-23
- ・ 杉野 寿子、田中 美樹、吉川 未桜、吉田 麻美、中原 雄一、池田 孝博「保育士養成課程における保健・健康の学びに関する研究」福岡県立大学人間社会学部紀要 29 巻 1 号.2020 年.

②その他最近の業績

<学会発表>

- ・ 田中 美樹、野村 さちい、伊藤 舞美、原田 香奈、児玉 和彦 セミナー「やってみたくなる！出来る気がする！プレパレーション」第 31 回日本外来小児科学会. 2022 年
- ・ 川添 優、吉川 未桜、吉田 麻美、田中 美樹 学会発表「予防接種を受ける子どもの親の意思決定要因とその過程で生じる不安・迷いに関する文献研究」第 67 回日本小児保健協会学術会.2020 年

③過去の主要業績

- ・ 田中美樹. NICU 退院時と母親への継続的育児支援に関する研究. 日本新生児看護学会 vol.13.no.1.2006 年.pp15-21
- ・ 田中美樹. 保育所における慢性疾患をもつ子どもへの支援. 保育と保健 vol.19.no.2.2013 年.pp68-72
- ・ 吉川未桜、青野広子、田中美樹、宮城由美子. 赤ちゃん先生を活用した小児看護技術演習の効果. 福岡県立大学看護学部研究紀要第 13 巻 1 号. 2016 年

3. 外部研究資金

4. 受賞

5. 所属学会

日本小児保健協会、日本外来小児科学会、日本子ども健康科学学会、日本保育園保健協議会、九州・沖縄小児看護教育研究会、日本看護研究学会、日本小児看護学会、日本家族看護学会

6. 担当授業科目

(看護学部)

教養演習・1 単位・1 年・前期、人間のライフステージと看護・1 単位・1 年・後期

看護倫理学・1 単位・2 年・前期、医療安全・1 単位・2 年・前期、小児看護学概論・1 単位・2 年・前期、小児看護学・2 単位・2 年・後期

小児看護学演習Ⅰ・1 単位・3 年・前期、小児看護学演習Ⅱ・1 単位・3 年、小児看護学実習・2 単位・3 年、専門看護学ゼミ・2 単位・3 年

統合実習・2 単位・4 年・前期、卒業研究・2 単位・4 年

(人間社会学部)

子どもの健康と安全・1単位・2年・前期

(看護学研究科)

小児看護学特論・2単位・1～2年・前期、小児看護学演習・2単位・1～2年・後期

7. 社会貢献活動

- ・ 田川市立幼稚園 3～5歳対象健康教育と体験「いのちを大切にすること」
- ・ 田川市子育て支援センター子育て中の母親向けゼミナー「こんなときどうするの?～」

8. 学外講義・講演

- ・ 福岡県 消防職員専科教育第39回救急科講義「小児・新生児」
- ・ 筑豊地区保育士会 保育士研修会「保育所(園)での感染対策・子どもの安全を守るために」
- ・ 北九州市社会福祉研修所 令和4年度保健衛生・安全対策研修「保健計画の作成と活用・事故防止および健康安全管理」

9. 附属研究所の活動等

- ・ 令和4年度(2年間)福岡県立大学附属研究所研究奨励交付金(重点領域研究)「子どもの最善の利益のための看護師と保育士の協働と連携に関する研究」
- ・ 附属研究所研究推進部会議
- ・ 令和4年度 附属研究所研究奨励交付金事業成果報告会(3月7日)